

第2期

運用報告書(全体版)

岡三フィデリティ・グローバル・コア 株式ファンド(為替ヘッジなし) (愛称 ザ・ディスカバリー)

【2023年9月27日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「岡三フィデリティ・グローバル・コア株式
ファンド(為替ヘッジなし)(愛称 ザ・ディスカバ
リー)」は、2023年9月27日に第2期決算を迎えまし
たので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し
上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し
上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

※岡三アセットマネジメント株式会社は2023年7月1日をもってSBI
岡三アセットマネジメント株式会社へ商号を変更いたしました。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2022年9月21日から2027年9月27日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として米国を中心に世界の取引所に上場されている中型企業の株式* (これに準ずるものを含みます。)等に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※中型企業の株式とは、主要な株価指数において中型株式に分類されている銘柄およびそれと同等の時価総額の銘柄をいいます。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)およびマネー・インベストメント・マザーファンドⅡを主要投資対象とします。
	フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国を中心に世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式を主要な投資対象とします。
	マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	年2回、3月および9月の各月の27日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マネー・インベストメント・マザーファンドⅡの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI World Index (配当込、円換算ベース)		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率				
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	%	百万円
2022年9月21日	10,000	—	—	1,120,750	—	—	—	—	5,500
1期(2023年3月27日)	9,141	0	△ 8.6	1,083,630	△ 3.3	0.1	97.7	97.7	8,640
2期(2023年9月27日)	10,766	0	17.8	1,316,640	21.5	0.2	98.2	98.2	11,128

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) MSCI World Index (配当込、円換算ベース)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCI World Index (配当込、円換算ベース)は当該日前営業日の現地終値です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		MSCI World Index (配当込、円換算ベース)		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比
	騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%	%
2023年3月27日	9,141	—	1,083,630	—	0.1	97.7	97.7
3月末	9,630	5.3	1,126,000	3.9	0.1	97.9	97.9
4月末	9,709	6.2	1,164,460	7.5	0.1	98.0	98.0
5月末	9,831	7.5	1,223,350	12.9	0.1	97.6	97.6
6月末	10,778	17.9	1,316,520	21.5	0.1	97.8	97.8
7月末	10,908	19.3	1,335,260	23.2	0.2	97.5	97.5
8月末	11,119	21.6	1,356,920	25.2	0.2	98.4	98.4
(期末)							
2023年9月27日	10,766	17.8	1,316,640	21.5	0.2	98.2	98.2

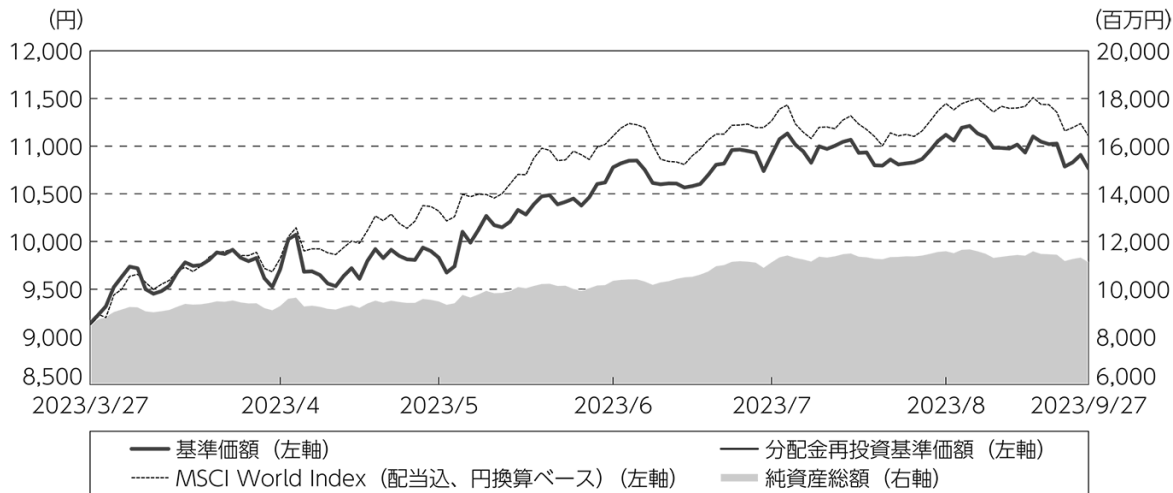
(注) 騰落率は期首比。

MSCI World Index (配当込、円換算ベース)はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2023年3月28日～2023年9月27日）



期首：9,141円

期末：10,766円（既払分配金（税引前）：0円）

騰落率：17.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI World Index（配当込、円換算ベース）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2023年3月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・米国のヘルスケア株やエネルギー株、テクノロジー機器株の株価上昇がプラス要因となりました。個別銘柄では、MOLINA HEALTHCARE INC、HESS CORP、CRANE NXT COなどの組入れがプラス要因となりました。
- ・為替市場において、米ドルが円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・米国の地方銀行株や包装メーカー株、インドの事務管理サービス株の株価下落がマイナスに影響しました。個別銘柄では、FIRST HORIZON CORPやO-I GLASS INC、WNS HLDGS LTD SP ADRの株価下落がマイナスに影響しました。

投資環境

（2023年3月28日～2023年9月27日）

当期の世界主要国の株式市場は概ね上昇しました。期初から2023年5月末にかけては、米国では、金融不安による経済活動への影響や追加利上げに対する警戒感が残ったものの、大きな混乱はなく、方向感なくもみ合う展開となりました。欧州では、欧州中央銀行（ECB）やイングランド銀行（BOE）の金融引き締め姿勢が警戒されたことからジリ安の展開となりました。6月から7月にかけては、米国において利上げサイクルの終了が意識されるようになり、投資家心理が改善しました。インフレ懸念が後退し、景気悪化懸念が和らぐ中、米国株は上昇しました。8月から期末にかけては、米国では、根強いインフレ圧力や景気の底堅さなどから追加利上げの可能性が意識され、米長期金利が上昇する中、米国株は下落しました。欧州では、域内の軟調な経済指標や、中国の不動産大手企業の経営不安を背景に中国の景気後退懸念が再燃したことが嫌気され、欧州株は下落しました。

為替（米ドル/円）は、期中に上昇（米ドル高/円安）する展開になりました。2023年7月の日銀の金融政策が修正されるとの見方が強まった局面において米ドル/円に下落の動きが見られたものの、米国債金利の上昇に伴う日米の金利差拡大を背景に、米ドル/円は上値を試す展開が足元にかけて続きました。

国内短期金融市場では、植田日銀新総裁が就任した後の金融政策決定会合において、現状の金融緩和と政策の維持が決定されたことから、1年国債利回りが-0.1%台半ばへ低下しました。しかしその後、2023年7月の金融政策決定会合において、長短金利操作（YCC、イールドカーブ・コントロール）の運用柔軟化が決定されたことを受け、金融緩和の修正期待が高まったことから、1年国債利回りは-0.06%近辺まで上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2023年3月28日～2023年9月27日）

<岡三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（愛称 ザ・ディスカバリー）>

「フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」、「マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ」を主要投資対象とし、「フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れて運用を行いました。

○フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

「フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、主として米国を中心に世界の金融商品取引所に上場されている中型企業の株式に投資を行い、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いました。

個別銘柄選択にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる徹底的な企業分析や直接面談による調査を活かした「ボトム・アップ・アプローチ」により、魅力的な投資機会の発掘に注力しました。当期においては、インフレおよび金利上昇に対する耐性や、収益成長力に対する株価の割安さを重視して銘柄選択を行った結果、金融セクターや資本財・サービスセクターの投資比率を高めに維持しました。

実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

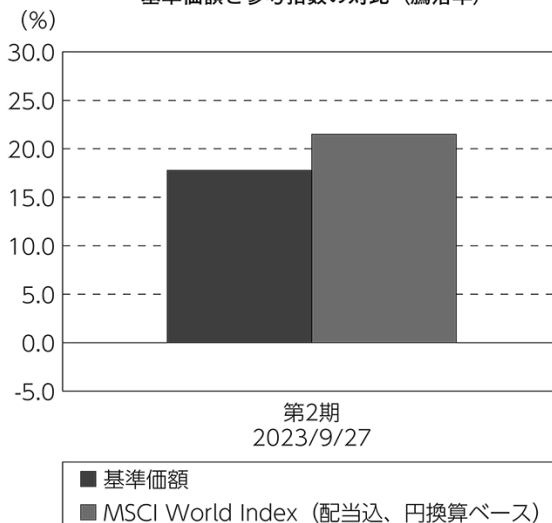
○マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年3月28日～2023年9月27日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数であるMSCI World Index（配当込、円換算ベース）の騰落率を3.7%下回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）


（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、MSCI World Index（配当込、円換算ベース）です。

分配金

（2023年3月28日～2023年9月27日）

当ファンドは年2回、3月および9月の各月の27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。

当期の分配につきましては、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第2期
	2023年3月28日～ 2023年9月27日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	766

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境の見通し）

世界主要国の株式市場では、中央銀行の金融引き締めペースが緩和し、かつ底堅い景気が続くとの期待が高まっています。しかしながら、インフレの高止まりや今後の個人消費悪化のリスクには警戒が必要であり、市場の予想する2024年の企業収益の水準は高すぎるように見受けられます。また、今のところ中国の不動産セクターからの影響は限定的ですが、中国経済の動向や投資家センチメントに与える影響にも注意が必要と考えています。

為替市場（米ドル／円）は堅調地合いが継続すると予想されます。米国と日本の金利差が引き続き高水準であることから、相対的に金利の低い円を売り、相対的に金利の高い米ドルを買うことで金利差の獲得を狙う、いわゆる「円キャリートレード」に支えられる展開を想定しています。

国内短期金融市場は、当面日銀によるマイナス金利政策の継続が見込まれますが、日銀の植田総裁はマイナス金利解除のための物価・賃金データが2023年末までに揃う可能性があることと発言していることから、日銀の利上げリスクが意識される展開を想定しています。こうした投資環境の中、1年国債利回りは0%をやや下回る水準で推移すると予想します。

＜岡三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（愛称 ザ・ディスカバリー）＞

「フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れて運用を行います。

○フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

引き続き「フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド」受益証券を組み入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行います。

運用においては市場の短期的な動きに惑わされず、長期的な企業ファンダメンタルズに照らして、割安な株価水準で投資をすることがこれまで以上に求められます。ファンドでは徹底した企業調査を行い、市場の見誤りに気付く、確信を持てる優れた企業に投資することで、長期的な運用成果を目指す方針です。

実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行わない方針です。

○マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年3月28日～2023年9月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(20)	(0.194)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(45)	(0.431)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.011)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	67	0.643	
期中の平均基準価額は、10,329円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

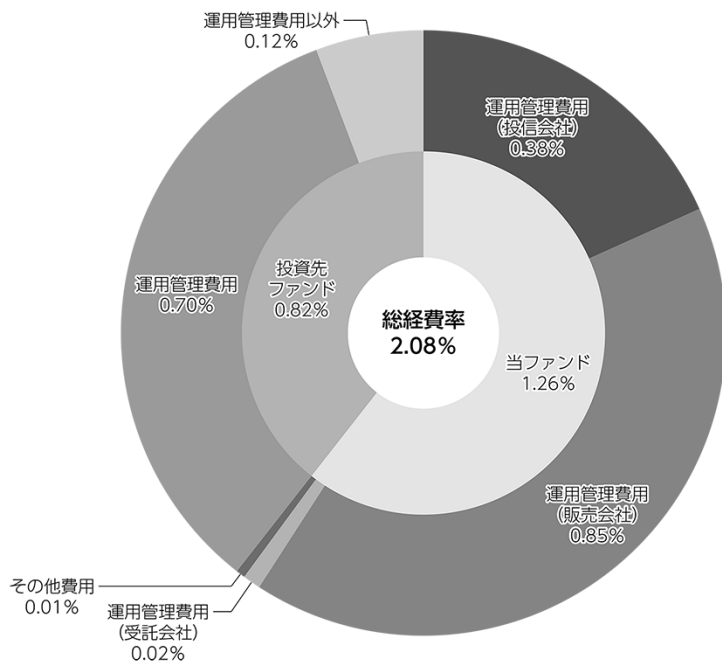
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.08%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.08
①当ファンドの費用の比率	1.26
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.12

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年3月28日～2023年9月27日）

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	1,366,707,434	1,462,000	561,499,914	611,000
		口	千円	口	千円

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ		3,401	3,400	400	400
		千口	千円	千口	千円

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年3月28日～2023年9月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年9月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
	フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	9,208,439,869	10,013,647,389	10,931,898	98.2
	合 計	9,208,439,869	10,013,647,389	10,931,898	98.2

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ		19,301	22,302	22,289

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年9月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円	%
	10,931,898	96.5
マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ	22,289	0.2
コール・ローン等、その他	374,953	3.3
投資信託財産総額	11,329,140	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年9月27日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,329,140,722
コール・ローン等	374,552,257
投資信託受益証券(評価額)	10,931,898,854
マネー・インベストメント・マザーファンドⅡ(評価額)	22,289,611
未収入金	400,000
(B) 負債	200,467,948
未払解約金	134,370,316
未払信託報酬	65,413,945
未払利息	496
その他未払費用	683,191
(C) 純資産総額(A-B)	11,128,672,774
元本	10,336,681,083
次期繰越損益金	791,991,691
(D) 受益権総口数	10,336,681,083口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,766円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.0766円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は9,452,166,024円、期中追加設定元本額は2,911,526,235円、期中一部解約元本額は2,027,011,176円です。

○損益の状況（2023年3月28日～2023年9月27日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 55,341
受取利息	125
支払利息	△ 55,466
(B) 有価証券売買損益	1,341,974,582
売買益	1,634,220,204
売買損	△ 292,245,622
(C) 信託報酬等	△ 66,102,487
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,275,816,754
(E) 前期繰越損益金	△ 711,923,255
(F) 追加信託差損益金	228,098,192
(配当等相当額)	(△ 21,320)
(売買損益相当額)	(228,119,512)
(G) 計(D+E+F)	791,991,691
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	791,991,691
追加信託差損益金	228,098,192
(配当等相当額)	(△ 18,720)
(売買損益相当額)	(228,116,912)
分配準備積立金	563,898,166
繰越損益金	△ 4,667

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第2期
(a) 配当等収益(費用控除後)	0円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	563,898,166円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	228,112,245円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	0円
分配対象収益(a+b+c+d)	792,010,411円
分配対象収益(1万口当たり)	766円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

＜お知らせ＞

SBI岡三アセットマネジメント株式会社への商号変更等に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日：2023年7月1日)

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

受益者のみなさまへ


毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。
さて、「フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」と「フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、第1期の決算を行ないました。当ファンドは、主として米国を中心に世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている中型企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2022年9月22日から2028年3月6日まで
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ●フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国を中心に世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている中型企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。 ●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	<p>ベビーフンド</p> <p>フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。</p> <p>マザーファンド</p> <p>米国を中心に世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式を主要な投資対象とします。</p>
組入制限	<p>ベビーフンド</p> <p>株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p> <p>マザーファンド</p> <p>株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時(原則毎年3月5日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行ないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行なうものではありません。 ●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0120-00-8051 (無料)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド
(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)
(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

《フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）》

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数）※		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込分配金	期中騰落率	MSCI ワールド・インデックス（税引前配当金込/円ヘッジ指数）	期中騰落率				
（設定日） 2022年9月22日	円 10,000	円 —	% —	308.24	% —	% —	% —	% —	百万円 853
1期（2023年3月6日）	10,988	0	9.9	330.43	7.2	92.2	—	5.7	1,981

※当ファンドは、ベンチマークを設定していません。参考指数としてMSCI ワールド・インデックス（税引前配当金込/円ヘッジ指数）を記載しております。

MSCI ワールド・インデックスとは、MSCI Inc. が算出する、世界主要国の株式市場の動きを示す指数です。MSCI ワールド・インデックスに関する著作権、およびその他の知的所有権はMSCI Inc. に帰属しております。MSCI Inc. が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc. は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。MSCI Inc. は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc. の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

（注1）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

（注2）設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

（注3）（設定日）参考指数はファンド設定日前営業日（2022年9月21日）の値です。

（注4）新株予約権証券の組入がある場合には、「株式組入比率等」に含みます。

（注5）株式先物比率＝買建比率－売建比率

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		（参考指数）		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率
	騰落率	MSCI ワールド・インデックス（税引前配当金込/円ヘッジ指数）	騰落率				
（設定日） 2022年9月22日	円 10,000	% —	308.24	% —	% —	% —	% —
9月末	9,696	△3.0	292.03	△5.3	85.8	—	7.0
10月末	10,555	5.6	312.75	1.5	86.7	—	6.5
11月末	10,811	8.1	329.04	6.7	88.3	—	6.5
12月末	10,496	5.0	311.76	1.1	87.7	—	6.2
2023年1月末	10,921	9.2	330.85	7.3	90.0	—	5.9
2月末	10,825	8.3	324.74	5.4	92.9	—	5.8
（期末） 2023年3月6日	10,988	9.9	330.43	7.2	92.2	—	5.7

（注1）騰落率は設定日比です。

（注2）設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

《フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）》

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数）※		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込分配金	期中騰落率	MSCI ワールド・インデックス（税引前配当金込/円ベース）	期中騰落率				
（設定日） 2022年9月22日	円 10,000	円 —	% —	1,621,999.47	% —	% —	% —	% —	百万円 5,390
1期（2023年3月6日）	10,509	0	5.1	1,694,634.32	4.5	90.8	—	5.7	9,400

※当ファンドは、ベンチマークを設定していません。参考指数としてMSCI ワールド・インデックス（税引前配当金込/円ベース）を記載しております。

MSCI ワールド・インデックスとは、MSCI Inc. が算出する、世界主要国の株式市場の動きを示す指数です。MSCI ワールド・インデックスに関する著作権、およびその他の知的財産権はMSCI Inc. に帰属しております。MSCI Inc. が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc. は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。MSCI Inc. は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc. の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

MSCI ワールド・インデックス（税引前配当金込/円ベース）は、WM Reutersが発表する換算レートをもとに委託会社が算出しています。

（注1）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

（注2）設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

（注3）（設定日）参考指数はファンド設定日前営業日（2022年9月21日）の値です。

（注4）新株予約権証券の組入がある場合には、「株式組入比率等」に含みます。

（注5）株式先物比率＝買建比率－売建比率

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		（参考指数）		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率
	騰落率	騰落率	MSCI ワールド・インデックス（税引前配当金込/円ベース）	騰落率			
（設定日） 2022年9月22日	円 10,000	% —	1,621,999.47	% —	% —	% —	% —
9月末	9,641	△3.6	1,541,268.29	△5.0	86.2	—	7.0
10月末	10,791	7.9	1,696,777.70	4.6	87.6	—	6.6
11月末	10,412	4.1	1,704,495.87	5.1	89.2	—	6.6
12月末	9,699	△3.0	1,543,887.44	△4.8	89.3	—	6.3
2023年1月末	9,992	△0.1	1,629,735.05	0.5	88.8	—	5.8
2月末	10,378	3.8	1,666,683.94	2.8	91.2	—	5.7
（期末） 2023年3月6日	10,509	5.1	1,694,634.32	4.5	90.8	—	5.7

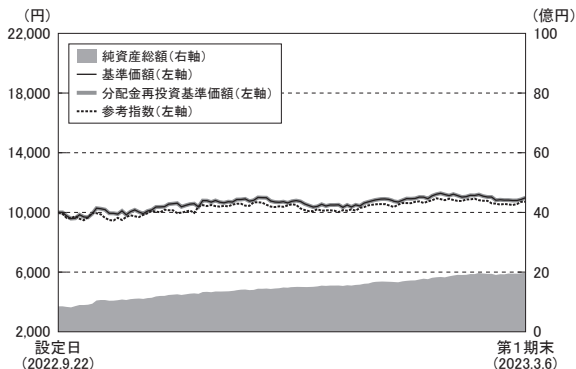
（注1）騰落率は設定日比です。

（注2）設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

■運用経過の説明

●基準価額等の推移

（為替ヘッジあり）

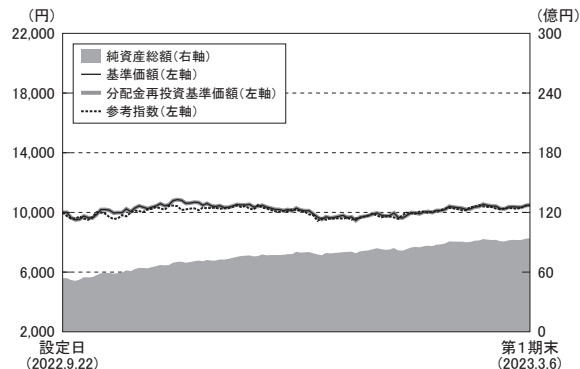


設定日:10,000円

第1期末:10,988円(既払分配金0円)

騰落率:9.9%(分配金再投資ベース)

（為替ヘッジなし）



設定日:10,000円

第1期末:10,509円(既払分配金0円)

騰落率:5.1%(分配金再投資ベース)

(注1)分配金再投資基準価額および参考指数は、当ファンドの設定日(2022年9月22日)を起点として計算しています。

(注2)設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※(為替ヘッジあり)の参考指数は「MSCI ワールド・インデックス(税引前配当金込/円ヘッジ指数)」、(為替ヘッジなし)の参考指数は「MSCI ワールド・インデックス(税引前配当金込/円ベース)」です。

●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、為替ヘッジありが+9.9%、為替ヘッジなしが+5.1%でした。

当ファンドは、フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド受益証券を組み入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

<プラス要因>

株式相場が上昇したこと。

<マイナス要因>

為替ヘッジなしについては米ドルが対円で下落し、円高となったこと。

●投資環境

当期の株式相場は総じて上昇しました。当期の主要株価指数の騰落率は、世界株式（MSCIワールド）+8.3%、米国株式（S&P500種指数）+6.8%、欧州株式（MSCIヨーロッパ）+15.5%、日本株式（東証株価指数）+6.0%でした。（いずれも現地通貨ベース）

期初から2022年9月末にかけては、米国では、急速な利上げで景気後退懸念が強まり株式は下落しました。欧州では、エネルギー危機への警戒感が高まる中、イングランド銀行（BOE）や各国中銀の利上げを背景にタカ派的な金融政策が経済を下押しするとの懸念が強まり、下落しました。10月から11月末にかけては、米国では、製造業の景況感指数の低下や雇用者数の伸びの鈍化などを背景に、金融引き締め姿勢が和らぐとの期待が高まり、株価は上昇しました。12月は、米国では、インフレはピークを越えた兆しが見られるものの、賃金の上昇やサービス価格などで上昇圧力は根強く、長引くインフレによる景気悪化への懸念が強まり、下落しました。日本では、中国政府が新型コロナ対策の緩和を発表したことを背景に上昇したものの、その後、日銀の金融緩和政策が修正され、日本の金融政策の先行き不透明感が高まったことが相場の重石となりました。1月は、米国をはじめとして、歴史的なインフレのピーク越えが視野に入ったため、今後について、利上げペースは緩やかになるとの観測が強まり上昇しました。2月から期末にかけては、米国を中心に景気の底堅さを示す経済指標が相次いだものの、インフレ圧力が根強い中、主要国における金融引き締めの長期化が警戒されて下落しました。

当期の米ドル／円相場は約5.7%の円高・米ドル安（1米ドル＝144.13円→135.94円）でした。（WMロイター使用）

●ポートフォリオ

当ファンドは、フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド受益証券を通じて投資をしております。以下、フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンドについて記載しています。

当ファンドは、主として米国を中心に世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている中型企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。個別銘柄選択にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる徹底的な企業分析や直接面談による調査を活かした「ボトム・アップ・アプローチ」により、魅力的な投資機会の発掘に注力します。

当期において、当ファンドは上記方針に沿った運用を行いました。なお、当ファンドにおける組入上位10業種の比率は以下の通りとなりました。

組入上位10業種

当期末

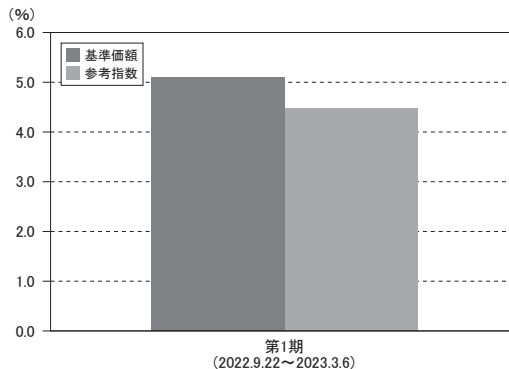
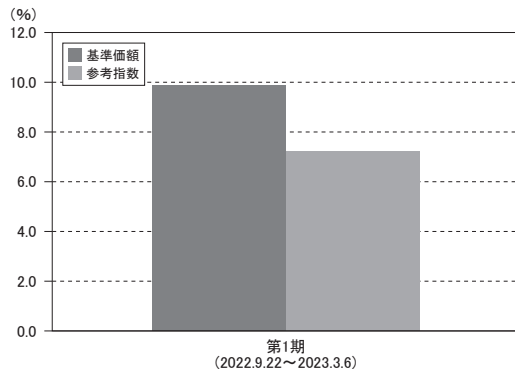
	業種	比率
1	資本財	15.4%
2	エネルギー	8.3
3	銀行	7.9
4	保険	7.6
5	素材	7.6
6	不動産	6.3
7	ソフトウェア・サービス	5.7
8	消費者サービス	5.2
9	ヘルスケア機器・サービス	5.0
10	公益事業	4.7

（注）「比率」欄は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

●ベンチマークとの差異

当ファンドは、ベンチマークを設定していません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当ファンドの基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)
 (為替ヘッジあり) (為替ヘッジなし)



(注) 基準価額の騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

※(為替ヘッジあり)の参考指数は「MSCI ワールド・インデックス(税引前配当金込/円ヘッジ指数)」、(為替ヘッジなし)の参考指数は「MSCI ワールド・インデックス(税引前配当金込/円ベース)」です。

■ 分配金

（為替ヘッジあり）

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

● 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第1期
	2022年9月22日～2023年3月6日
当期分配金	0
（対基準価額比率）	－%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	988

（為替ヘッジなし）

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

● 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第1期
	2022年9月22日～2023年3月6日
当期分配金	0
（対基準価額比率）	－%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	508

- * 「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- * 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- * 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

■今後の運用方針

当ファンドにつきましては、引き続きフィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド受益証券を組み入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。

引き続きマクロ経済に対する懸念が株式市場に大きな影響を与えており、米国をはじめとする世界の主要国がインフレ抑制のためにどこまで利上げを続けるか、その結果として景気減速がどの程度深刻になるかという2点が市場の焦点になっています。足元ではインフレにピークアウトの兆しがみられていますが、引き続き高水準での推移が続いており、今後もインフレ抑制のための利上げが続くと考えられます。加えて、企業の借り入れコストが増大するなか、バランスシートの健全性が試される局面も続くと考えられます。

運用においては市場の短期的な動きに惑わされず、長期的な企業ファンダメンタルズに照らして、割安な株価水準で投資をすることがこれまで以上に求められます。ファンドでは徹底した企業調査を行い、市場の見誤りに気付き、確信を持てる優れた企業に投資することで、長期的な運用成果を目指す方針です。

《フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）》

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	2022年9月22日～2023年3月6日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	34円	0.325%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額(月末値の平均値)は10,606円です。
(投信会社)	(33)	(0.310)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(1)	(0.005)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.010)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.039	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権総口数}}$
(株式)	(4)	(0.036)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資証券)	(0)	(0.003)	
(c) 有価証券取引税	1	0.005	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株式)	(1)	(0.005)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	6	0.059	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(6)	(0.057)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
(その他)	(0)	(0.001)	その他には、法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
合計	45	0.428	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年9月22日から2023年3月6日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド	千口 2,025,219	千円 2,042,358	千口 117,663	千円 123,634

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	11,682,098千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,116,600千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.43

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2022年9月22日から2023年3月6日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年3月6日現在）

●親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド	千口 1,907,555	千円 2,011,135

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成（2023年3月6日現在）

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド	千円 2,011,135 99.7%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,641 0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,016,777 100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、3月6日における邦貨換算レートは1アメリカ・ドル=135.92円、1カナダ・ドル=99.90円、1オーストラリア・ドル=91.77円、1イギリス・ポンド=163.50円、1ユーロ=144.44円です。

(注2) フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(11,426,570千円)の投資信託財産総額(11,447,355千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年3月6日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資 産	3,960,107,493	
フィデリティ・グローバル・コア 株式マザーファンド(評価額)	2,011,135,816	
未 収 入 金	1,948,971,677	
(B) 負 債	1,978,430,689	
未 払 金	1,973,651,299	
未 払 信 託 報 酬	4,741,739	
そ の 他 未 払 費 用	37,651	
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	1,981,676,804	
元 本	1,803,481,431	
次 期 繰 越 損 益 金	178,195,373	
(D) 受 益 権 総 口 数	1,803,481,431口	
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	10,988円	

(注1) 当期における期首元本額853,000,000円、期中追加設定元本額950,481,431円、期中一部解約元本額0円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2022年9月22日 至2023年3月6日

項 目	当 期	円
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	133,463,891	
売 買 益	282,934,842	
売 買 損	△149,470,951	
(B) 信 託 報 酬 等	△4,787,090	
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	128,676,801	
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	49,518,572	
(売 買 損 益 相 当 額)	(49,518,572)	
(E) 合 計(C+D)	178,195,373	
次 期 繰 越 損 益 金(E)	178,195,373	
追 加 信 託 差 損 益 金	49,518,572	
(配 当 等 相 当 額)	(1,132,600)	
(売 買 損 益 相 当 額)	(48,385,972)	
分 配 準 備 積 立 金	128,676,801	

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注3) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.45%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期	円
(a) 費用控除後の配当等収益	10,336,444円	
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	118,340,357円	
(c) 収益調整金	49,518,572円	
(d) 分配準備積立金	0円	
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	178,195,373円	
1 万 口 当 たり 分 配 可 能 額	988.06円	
(f) 分配金額	0円	
1 万 口 当 たり 分 配 金 額(税引前)	0円	

《フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）》

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	2022年9月22日～2023年3月6日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	33円	0.325%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は10,159円です。
（投信会社）	(32)	(0.310)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(1)	(0.005)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.010)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.041	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権総口数}}$
（株式）	(4)	(0.038)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	(0)	(0.003)	
(c) 有価証券取引税	1	0.006	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（株式）	(1)	(0.006)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	6	0.056	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(6)	(0.054)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
合計	43	0.428	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年9月22日から2023年3月6日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド	千口 8,940,163	千円 9,003,000	千口 27,332	千円 28,562

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	11,682,098千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,116,600千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.43

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2022年9月22日から2023年3月6日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年3月6日現在）

●親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド	千口 8,912,831	千円 9,396,798

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成（2023年3月6日現在）

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド	千円 9,396,798 99.7%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	28,562 0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	9,425,360 100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、3月6日における邦貨換算レートは1アメリカ・ドル=135.92円、1カナダ・ドル=99.90円、1オーストラリア・ドル=91.77円、1イギリス・ポンド=163.50円、1ユーロ=144.44円です。

(注2) フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(11,426,570千円)の投資信託財産総額(11,447,355千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年3月6日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	9,425,360,282 円
フィデリティ・グローバル・コア 株式マザーファンド(評価額)	9,396,798,170
未 収 入 金	28,562,112
(B) 負 債	24,831,461
未 払 信 託 報 酬	24,686,534
そ の 他 未 払 費 用	144,927
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	9,400,528,821
元 本	8,945,222,640
次 期 繰 越 損 益 金	455,306,181
(D) 受 益 権 総 口 数	8,945,222.640口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	10.509円

(注1) 当期における期首元本額5,390,000,000円、期中追加設定元本額3,555,222,640円、期中一部解約元本額0円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2022年9月22日 至2023年3月6日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	422,360,280
売 買 益	422,360,280
(B) 信 託 報 酬 等	△24,831,461
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	397,528,819
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	57,777,362
(売 買 損 益 相 当 額)	(57,777,362)
(E) 合 計(C+D)	455,306,181
次 期 繰 越 損 益 金(E)	455,306,181
追 加 信 託 差 損 益 金	57,777,362
(配 当 等 相 当 額)	(4,244,778)
(売 買 損 益 相 当 額)	(53,532,584)
分 配 準 備 積 立 金	397,528,819

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.45%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 費用控除後の配当等収益	51,276,448円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	346,252,371円
(c) 収益調整金	57,777,362円
(d) 分配準備積立金	0円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	455,306,181円
1 万 口 当 り 分 配 可 能 額	508.99円
(f) 分配金額	0円
1 万 口 当 り 分 配 金 額 (税 引 前)	0円

フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド 運用報告書

《第1期》

決算日 2023年3月6日

(計算期間：2022年9月22日から2023年3月6日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none">●主として米国を中心に世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている中型企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。●株式への投資は、高位を維持することを基本とします。●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	米国を中心に世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式を主要な投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) [※]		株式組入等比率	株式先物比率	投資証券組入比率	純資産総額
	円	騰落率	MSCI ワールド・インデックス (税引前配当金込/円ベース)	騰落率				
(設定日) 2022年9月22日	円 10,000	% —	1,621,999.47	% —	% —	% —	% —	百万円 6,243
1期 (2023年3月6日)	10,543	5.4	1,694,634.32	4.5	90.8	—	5.7	11,408

※当ファンドは、ベンチマークを設定していません。参考指数としてMSCI ワールド・インデックス (税引前配当金込/円ベース) を記載しております。
 MSCI ワールド・インデックスとは、MSCI Inc. が算出する、世界主要国の株式市場の動きを示す指数です。MSCI ワールド・インデックスに関する著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc. に帰属しております。MSCI Inc. が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc. は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。MSCI Inc. は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc. の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。
 MSCI ワールド・インデックス (税引前配当金込/円ベース) は、WM Reutersが発表する換算レートをもとに委託会社が算出しています。
 (注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
 (注2) (設定日) 参考指数はファンド設定日前営業日 (2022年9月21日) の値です。
 (注3) 新株予約権証券の組入がある場合には、「株式組入比率等」に含みます。
 (注4) 株式先物比率=買建比率-売建比率

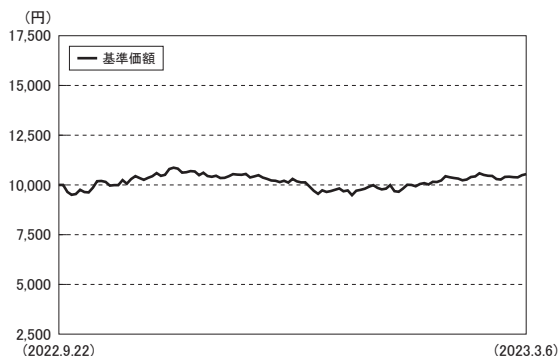
■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数)		株式組入等比率	株式先物比率	投資証券組入比率
	円	騰落率	MSCI ワールド・インデックス (税引前配当金込/円ベース)	騰落率			
(設定日) 2022年9月22日	円 10,000	% —	1,621,999.47	% —	% —	% —	% —
9月末	9,643	△3.6	1,541,268.29	△5.0	86.2	—	7.0
10月末	10,800	8.0	1,696,777.70	4.6	87.5	—	6.6
11月末	10,428	4.3	1,704,495.87	5.1	89.1	—	6.6
12月末	9,721	△2.8	1,543,887.44	△4.8	89.1	—	6.3
2023年1月末	10,021	0.2	1,629,735.05	0.5	88.6	—	5.8
2月末	10,413	4.1	1,666,683.94	2.8	91.3	—	5.7
(期末) 2023年3月6日	10,543	5.4	1,694,634.32	4.5	90.8	—	5.7

(注1) 騰落率は設定日比です。
 (注2) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

■運用経過の説明

●基準価額の推移



●基準価額の変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、+5.4%でした。

<プラス要因>

株式相場が上昇したこと。

<マイナス要因>

米ドルが対円で下落し、円高となったこと。

●投資環境

当期の株式相場は総じて上昇しました。当期の主要株価指数の騰落率は、世界株式(MSC I ワールド)+8.3%、米国株式(S & P 500種指数)+6.8%、欧州株式(MSC I ヨーロッパ)+15.5%、日本株式(東証株価指数)+6.0%でした。(いずれも現地通貨ベース)

期初から2022年9月末にかけては、米国では、急速な利上げで景気後退懸念が強まり株式は下落しました。欧州では、エネルギー危機への警戒感が高まる中、イングランド銀行(BOE)や各国中銀の利上げを背景にタカ派的な金融政策が経済を下押しすると懸念が強まり、下落しました。10月から11月末にかけては、米国では、製造業の景況感指数の低下や雇用者数の伸びの鈍化などを背景に、金融引き締め姿勢が和らぐとの期待が高まり、株価は上昇しました。12月は、米国では、インフレはピークを越えた兆しが見られるものの、賃金の上昇やサービス価格などで上昇圧力は根強く、長引くインフレによる景気悪化への懸念が強まり、下落しました。日本では、中国政府が新型コロナ対策の緩和を発表したことを背景に上昇したものの、その後、日銀の金融緩和政策が修正され、日本の金融政策の先行き不透明感が高まったことが相場の重石となりました。1月は、米国をはじめとして、歴史的なインフレのピーク越えが視野に入ったため、今後について、利上げペースは緩やかになるとの観測が強まり上昇しました。2月から期末にかけては、米国を中心に景気の底堅さを示す経済指標が相次いだものの、インフレ圧力が根強い中、主要国における金融引き締めの長期化が警戒されて下落しました。

当期の米ドル/円相場は約5.7%の円高・米ドル安(1米ドル=144.13円→135.94円)でした。(WMロイター使用)

●ポートフォリオ

当ファンドは、主として米国を中心に世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みません。)されている中型企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。個別銘柄選択にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる徹底的な企業分析や直接面談による調査を活かした「ボトム・アップ・アプローチ」により、魅力的な投資機会の発掘に注力します。

当期において、当ファンドは上記方針に沿った運用を行いました。なお、当ファンドにおける組入上位10業種の比率は以下の通りとなりました。

組入上位10業種

当期末

	業種	比率
1	資本財	15.4%
2	エネルギー	8.3
3	銀行	7.9
4	保険	7.6
5	素材	7.6
6	不動産	6.3
7	ソフトウェア・サービス	5.7
8	消費者サービス	5.2
9	ヘルスケア機器・サービス	5.0
10	公益事業	4.7

(注) 「比率」欄は、純資産総額に対する割合です。

■今後の運用方針

引き続きマクロ経済に対する懸念が株式市場に大きな影響を与えており、米国をはじめとする世界の主要国がインフレ抑制のためにどこまで利上げを続けるか、その結果として景気減速がどの程度深刻になるかという2点が市場の焦点になっています。足元ではインフレにピークアウトの兆しがみられていますが、引き続き高水準での推移が続いており、今後もインフレ抑制のための利上げが続くと考えられます。加えて、企業の借入れコストが増大するなか、バランスシートの健全性が試される局面も続くと考えられます。

運用においては市場の短期的な動きに惑わされず、長期的な企業ファンダメンタルズに照らして、割安な株価水準で投資をすることがこれまで以上に求められます。ファンドでは徹底した企業調査を行い、市場の見誤りに気付き、確信を持てる優れた企業に投資することで、長期的な運用成果を目指す方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

(2022年9月22日～2023年3月6日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	4円 (4) (0)
(b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)
(c) その他費用 (保管費用)	6 (6)
合計	10

(注) 費用明細の項目の概要および注記については、前述の「1万口（元本10,000円）当たりの費用明細」をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況 (2022年9月22日から2023年3月6日まで)

(1) 株式

	買		付		売		付	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
外国	百株		百株		百株		百株	
アメリカ	15,185.33 (97.97)	千アメリカ・ドル 71,121 (一)	2,364.13	千アメリカ・ドル 6,104				
カナダ	1,619.28	千カナダ・ドル 4,748	18.83	千カナダ・ドル 143				
オーストラリア	126.75	千オーストラリア・ドル 226	—	千オーストラリア・ドル —				
イギリス	3,524.02	千イギリス・ポンド 740	3,089.77	千イギリス・ポンド 352				
スウェーデン	359.72	千スウェーデン・クローナ 2,437	359.72	千スウェーデン・クローナ 2,126				
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ				
ベルギー	21.68	150	—	—				
イタリア	68.05	263	—	—				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券、投資証券

	買		付		売		付	
	単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額
外国	千口		千口		千口		千口	
(アメリカ)		千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル				
CORECIVIC INC	21.457	214	—	—				
ESSEX PROPERTY TRUST INC	1	218	—	—				
WELLTOWER INC	2.512	169	—	—				
APARTMENT INCOME REIT CORP	8.097	314	8.097	276				
COUSINS PROPERTIES INC	12.738	317	—	—				
GAMING AND LEISURE PROPRTI INC	13.293	634	—	—				
HEALTHCARE REALTY TRUST INC	33.443	716	—	—				
REALTY INCOME CORP REIT	8.658	542	—	—				
SPIRIT RLTY CAP INC	11.697	465	—	—				
VICI PPTYS INC	20.73	662	—	—				
NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC	14.052	602	—	—				
EQUITY RESIDENTIAL	5.599	370	5.599	349				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	11,682,098千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,116,600千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.43

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■当期中の主要な売買銘柄 (2022年9月22日から2023年3月6日まで)

●株 式

買 付				当 期				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価				
	千株	千円	円		千株	千円	円				
EQT CORPORATION	47.238	296,789	6,282	STEEL DYNAMICS INC	6.5	106,419	16,372				
FIRST HORIZON CORP	69.766	236,417	3,388	EQT CORPORATION	24.4	106,176	4,351				
MOLINA HEALTHCARE INC	4.895	230,180	47,023	AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	9.638	77,793	8,071				
CHENIERE ENERGY INC	9.374	219,946	23,463	LAMB WESTON HOLDINGS INC	4.688	59,161	12,619				
HESS CORP	11.675	203,223	17,406	OAK STREET HEALTH INC	10.594	51,090	4,822				
ARCH CAPITAL GROUP LTD	24.985	170,847	6,838	FIRST HORIZON CORP	15.6	50,039	3,207				
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	8.959	163,504	18,250	CHENIERE ENERGY INC	1.7	34,328	20,193				
WNS HLDGS LTD SP ADR	13.532	157,357	11,628	COUPANG INC A	17.3	34,066	1,969				
AECOM	14.574	153,624	10,540	INTERPUBLIC GROUP OF COS INC	6.4	32,690	5,107				
IMPERIAL OIL LTD	21.417	141,185	6,592	OTIS WORLDWIDE CORP	3.035	32,322	10,650				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2022年9月22日から2023年3月6日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2023年3月6日現在)

(1) 外国株式

上場、登録株式

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ・・・Cboe BZX)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
CBOE HOLDINGS INC	20.49	259	35,205	各種金融
(アメリカ・・・NASDAQ)				
SKYWORKS SOLUTIONS INC	25.1	285	38,813	半導体・半導体製造装置
HOLOGIC INC	93.57	752	102,303	ヘルスケア機器・サービス
HUNTINGTON BANCSHARES INC	487.03	741	100,752	銀行
NORTHERN TRUST CORP	37.35	354	48,217	各種金融
PACCAR INC	58.48	445	60,560	資本財
STEEL DYNAMICS INC	56.43	767	104,357	素材
EURONET WORLDWIDE INC	35.93	402	54,701	ソフトウェア・サービス
AMDOCS LTD	58.51	533	72,552	ソフトウェア・サービス
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	35.18	266	36,173	ソフトウェア・サービス
FLEX LTD	146	334	45,443	テクノロジー・ハードウェア及び機器
ARCH CAPITAL GROUP LTD	249.85	1,781	242,132	保険
HENRY SCHEIN INC	46.47	366	49,834	ヘルスケア機器・サービス
SIGNATURE BANK	23.05	262	35,621	銀行
ALLIANT ENERGY CORPORATION	118.99	619	84,213	公益事業
BEACON ROOFING SUPPLY INC	70.15	472	64,188	資本財
CHURCHILL DOWNS INC	32.31	801	108,968	消費者サービス
GOLAR LNG LTD (NASDAQ)	185.56	426	57,983	エネルギー
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS INC	66.38	395	53,710	ソフトウェア・サービス
LIBERTY FORMULA ONE-A	34.62	233	31,748	メディア・娯楽
LUMENTUM HOLDINGS INC	59.7	321	43,744	テクノロジー・ハードウェア及び機器
MONGODB INC CL A	14.58	319	43,411	ソフトウェア・サービス
NATIONAL VISION HOLDINGS INC	90.67	202	27,494	小売
ZIFF DAVIS INC	39.99	316	43,043	メディア・娯楽
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	145.56	401	54,625	食品・生活必需品小売り
10X GENOMICS INC	28.82	146	19,977	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REYNOLDS CONSUMER PRODUCTS INC	72.73	200	27,204	家庭用品・パーソナル用品
VIATRIS INC	159.22	177	24,086	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CONCENTRIX CORP	21	289	39,403	ソフトウェア・サービス
LIFESTANCE HEALTH GROUP INC	163.56	83	11,404	ヘルスケア機器・サービス
DUOLINGO INC	25.22	300	40,884	消費者サービス
OLAPLEX HOLDINGS INC	336.93	156	21,294	家庭用品・パーソナル用品
DAY ONE BIOPHARMACEUTICALS INC	52.63	98	13,405	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOK FINANCIAL COMMON NEW	81.77	848	115,331	銀行

フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	千アメリカ・ドル	千円	
BUILDERS FIRSOURCESOURCE	134.7	1,201	163,274	資本財
CAESARS ENTERTAINMENT INC	63.32	344	46,844	消費者サービス
FRESHPET INC	48.09	301	40,970	食品・飲料・タバコ
MASIMO CORP	35.4	645	87,777	ヘルスケア機器・サービス
TANDEM DIABETES CARE INC	63.63	264	35,986	ヘルスケア機器・サービス
UMB FINANCIAL CORP	57.62	511	69,584	銀行
WINTRUST FINANCIAL CORP	102.23	934	127,056	銀行
WOODWARD INC	48.61	497	67,682	資本財
WARNER MUSIC GRP CORP CL A	138.27	439	59,782	メディア・娯楽
TPG INC	110.65	371	50,442	各種金融
ASPEN TECHNOLOGY INC	17.05	375	51,053	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所)				
AES CORP	148.16	371	50,546	公益事業
AVERY DENNISON CORP	16.16	296	40,267	素材
BEST BUY CO INC	26.34	219	29,808	小売
BLOCK H & R INC	165.98	599	81,486	消費者サービス
BOSTON BEER COMPANY CL A	11.05	352	47,932	食品・飲料・タバコ
CABOT CORP	55.03	460	62,574	素材
COMERICA INC	90.45	627	85,320	銀行
COMMERCIAL METALS CO	145.19	788	107,137	素材
DONALDSON CO INC	130.81	874	118,928	資本財
M&T BANK CORP	50.14	764	103,956	銀行
HARTFORD FINL SVCS GROUP INC	69.42	538	73,135	保険
INTERPUBLIC GROUP OF COS INC	164.38	586	79,762	メディア・娯楽
KIRBY CORP	49.13	371	50,510	運輸
MOHAWK INDUSTRIES INC	24.64	262	35,644	耐久消費財・アパレル
NISOURCE INC	130.27	360	49,046	公益事業
OSHKOSH CORP	68.45	632	86,022	資本財
RAYMOND JAMES FINANCIAL INC.	41.05	443	60,225	各種金融
REGAL REXNORD CORP	62.27	1,009	137,154	資本財
TRAVELERS COMPANIES INC	24.08	442	60,088	保険
VAIL RESORTS INC	16.87	403	54,813	消費者サービス
FIRSTENERGY CORP	106.91	425	57,776	公益事業
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	89.59	1,189	161,723	保険
ATMOS ENERGY CORP	45.36	511	69,501	公益事業
FREEPORT MCMORAN INC	126.58	553	75,236	素材
OWENS CORNING INC	65.32	661	89,910	資本財
DR HORTON INC	54.44	505	68,652	耐久消費財・アパレル

フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	千アメリカ・ドル	千円	
TAPESTRY INC	129.46	575	78,250	耐久消費財・アパレル
OGE ENERGY CORP	201.39	720	97,995	公益事業
AMERICAN AXLE & MFG HLDGS INC	453.48	434	59,109	自動車・自動車部品
RADIAN GROUP INC	363.94	797	108,381	銀行
BUNGE LIMITED	42.56	420	57,136	食品・飲料・タバコ
CENTENE CORP	106.74	737	100,207	ヘルスケア機器・サービス
RENAISSANCERE HOLDINGS LTD	50.48	1,074	146,041	保険
ACUITY BRANDS INC	36.71	724	98,530	資本財
ASSURANT INC	22.96	290	39,458	保険
ASGN INC	14.78	129	17,636	商業・専門サービス
DOMINOS PIZZA INC	13.46	410	55,755	消費者サービス
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	53.83	463	63,039	素材
JONES LANG LASALLE INC	29.67	515	70,109	不動産
RANGE RESOURCES CORP	139.94	390	53,105	エネルギー
HESS CORP	112.75	1,591	216,327	エネルギー
WNS HLDGS LTD SP ADR	135.32	1,208	164,228	ソフトウェア・サービス
JOHNSON CONTROLS INTERNATL PLC	51.71	337	45,832	資本財
NVR INC	0.91	477	64,899	耐久消費財・アパレル
EQT CORPORATION	228.38	784	106,627	エネルギー
AECOM	145.74	1,307	177,706	資本財
IDACORP INC	54.84	565	76,908	公益事業
FIRST AMERICAN FINANCIAL CORP	134.74	735	99,993	保険
APTIV PLC	60.47	721	98,053	自動車・自動車部品
CHENIERE ENERGY INC	76.74	1,261	171,456	エネルギー
HUNTINGTON INGALLSIndustr INC	25.7	561	76,325	資本財
FORTUNE BRANDS INNOVATIONS INC	32.14	201	27,329	資本財
GENERAC HOLDINGS INC	39.98	506	68,795	資本財
LEIDOS HOLDINGS INC	46.72	454	61,787	商業・専門サービス
SCIENCE APPLICATNS INTL CORP	52.53	573	77,960	商業・専門サービス
ARAMARK	123.12	461	62,787	消費者サービス
ALLISON TRANSMISSION HLDGS INC	135.27	658	89,447	資本財
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC	15.43	246	33,493	テクノロジー・ハードウェア及び機器
ENERGIZER HLDGS INC	76.57	286	38,934	家庭用品・パーソナル用品
CABLE ONE INC	4.7	325	44,221	メディア・娯楽
BWX TECHNOLOGIES INC	72.76	459	62,442	資本財
EXPRO GROUP HOLDINGS NV	230.39	544	73,965	エネルギー
TRANSUNION	64.19	423	57,574	商業・専門サービス
FORTIVE CORP	97.46	664	90,276	資本財

フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド

銘 柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	千アメリカ・ドル	千円	
FABRINET	47.49	580	78,839	テクノロジー・ハードウェア及び機器
PERFORMANCE FOOD GROUP CO	160.19	926	125,913	食品・生活必需品小売り
BLACK KNIGHT INC	61.72	363	49,360	ソフトウェア・サービス
VISTRA CORP	171.12	366	49,796	公益事業
SENSATA TECHNOLOGIES HLDG PLC	104.22	538	73,165	資本財
WYNDHAM HOTELS & RESORTS INC	130.57	1,021	138,870	消費者サービス
EQUITABLE HOLDINGS INC	72.57	233	31,711	各種金融
CHART INDUSTRIES INC	29.61	423	57,523	資本財
DYNATRACE INC	153.42	665	90,417	ソフトウェア・サービス
O-I GLASS INC	419.6	983	133,683	素材
COUPANG INC A	27.18	39	5,386	小売
ENDEAVOR GROUP HOLDINGS INC	272.7	655	89,105	メディア・娯楽
GXO LOGISTICS INC	64.3	334	45,446	運輸
RXO INC	192.27	405	55,062	運輸
CELANESE CORP	25.74	320	43,571	素材
FIRST HORIZON CORP	541.66	1,162	157,993	銀行
MOLINA HEALTHCARE INC	48.95	1,373	186,691	ヘルスケア機器・サービス
PVH CORP	80.57	670	91,145	耐久消費財・アパレル
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION HO	142.17	841	114,396	運輸
WESTLAKE CORP	39.37	490	66,659	素材
NOMAD FOODS LTD (US)	204.29	363	49,397	食品・飲料・タバコ
CLARIVATE PLC	64	72	9,881	商業・専門サービス
ALBERTSONS COS INC	155	311	42,303	食品・生活必需品小売り
CRANE HOLDINGS CO	61.03	752	102,329	資本財
小 計	株 数 、 金 額	12,919.17	71,447	9,711,198
	銘 柄 数 <比 率>	133銘柄	—	<85.1%>
(カナダ・・・トロント)	百株	千カナダ・ドル	千円	
CANADIAN NATURAL RESOURCES	142.13	1,163	116,231	エネルギー
IMPERIAL OIL LTD	214.17	1,500	149,918	エネルギー
LUNDIN MINING CORP	557.29	518	51,831	素材
FRANCO-NEVADA CORP	2.42	44	4,494	素材
NOVAGOLD RESOURCES INC	390.65	308	30,830	素材
NUTRIEN LTD	47.05	529	52,911	素材
GFL ENVIRONMENTAL INC	246.74	1,056	105,523	商業・専門サービス
小 計	株 数 、 金 額	1,600.45	5,122	511,741
	銘 柄 数 <比 率>	7銘柄	—	<4.5%>

フィデリティ・グローバル・コア株式マザーファンド

銘柄		当 期 末			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(オーストラリア・・・オーストラリア) NEWCREST MINING LTD		百株 126.75	千オーストラリア・ドル 305	千円 27,997	素材
小 計	株 数 、 金 額	126.75	305	27,997	
	銘柄 数 <比 率>	1銘柄	—	<0.2%>	
(イギリス・・・ロンドン) BEAZLEY PLC/UK		百株 434.25	千イギリス・ポンド 279	千円 45,652	保険
小 計	株 数 、 金 額	434.25	279	45,652	
	銘柄 数 <比 率>	1銘柄	—	<0.4%>	
ユーロ (ベルギー・・・EURONEXT ブリュッセル) UCB SA		百株 21.68	千ユーロ 173	千円 25,020	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 、 金 額	21.68	173	25,020	
	銘柄 数 <比 率>	1銘柄	—	<0.2%>	
ユーロ (イタリア・・・ミラノ) RECORDATI SPA		百株 68.05	千ユーロ 269	千円 38,943	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 、 金 額	68.05	269	38,943	
	銘柄 数 <比 率>	1銘柄	—	<0.3%>	
ユーロ 計	株 数 、 金 額	89.73	442	63,963	
	銘柄 数 <比 率>	2銘柄	—	<0.6%>	
合 計	株 数 、 金 額	15,170.35	—	10,360,554	
	銘柄 数 <比 率>	144銘柄	—	<90.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘	柄	当 期 末		
		単 位 数 又 は 口 数	評 価 額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ)		千口	千アメリカ・ドル	千円
CORECIVIC INC		21.457	217	29,572
ESSEX PROPERTY TRUST INC		1	232	31,557
WELLTOWER INC		2.512	189	25,713
COUSINS PROPERTIES INC		12.738	321	43,716
GAMING AND LEISURE PROPRTI INC		13.293	730	99,228
HEALTHCARE REALTY TRUST INC		33.443	660	89,820
REALTY INCOME CORP REIT		8.658	558	75,891
SPIRIT RLTY CAP INC		11.697	490	66,614
VICI PPTYS INC		20.73	707	96,137
NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC		14.052	644	87,666
小 計	口 数 、 金 額	139.58	4,752	645,919
	銘 柄 数 <比 率>	10	—	<5.7%>
合 計	口 数 、 金 額	139.58	—	645,919
	銘 柄 数 <比 率>	10	—	<5.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別投資信託受益証券、投資証券評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2023年3月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 10,360,554	% 90.5
投 資 証 券	645,919	5.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	440,881	3.9
投 資 信 託 財 産 総 額	11,447,355	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、3月6日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.92円、1カナダ・ドル=99.90円、1オーストラリア・ドル=91.77円、1イギリス・ポンド=163.50円、1ユーロ=144.44円です。

(注2) 当期末における外貨建資産(11,426,570千円)の投資信託財産総額(11,447,355千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年3月6日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	11,501,416,901
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	417,739,295
株 式(評価額)	10,360,554,538
投 資 証 券(評価額)	645,919,780
未 収 入 金	67,012,120
未 収 配 当 金	10,191,168
(B) 負 債	93,320,832
未 払 金	59,260,385
未 払 解 約 金	34,054,673
そ の 他 未 払 費 用	5,774
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	11,408,096,069
元 本	10,820,386,974
次 期 繰 越 損 益 金	587,709,095
(D) 受 益 権 総 口 数	10,820,386,974口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	10,543円

(注1) 当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。

期首元本額	6,243,000,000円
期中追加設定元本額	4,722,382,668円
期中一部解約元本額	144,995,694円

(注2) 当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。

フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	1,907,555,550円
フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	8,912,831,424円

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2022年9月22日 至2023年3月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	65,099,433
受 取 配 当 金	61,011,761
受 取 利 息	4,087,606
そ の 他 収 益 金	66
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	454,858,590
売 買 益	1,353,772,918
売 買 損	△898,914,328
(C) 信 託 報 酬 等	△5,023,207
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	514,934,816
(E) 解 約 差 損 益 金	△7,201,333
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	79,975,612
(G) 合 計(D+E+F)	587,709,095
次 期 繰 越 損 益 金(G)	587,709,095

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注3) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

マナー・インベストメント・マザーファンドⅡ

第1期 運用状況のご報告

決算日：2023年9月27日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	騰落率			
(設定日) 2022年9月21日	10,000	—	—	—	百万円 12
1期(2023年9月27日)	9,994	△0.1	98.0	—	26

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは運動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

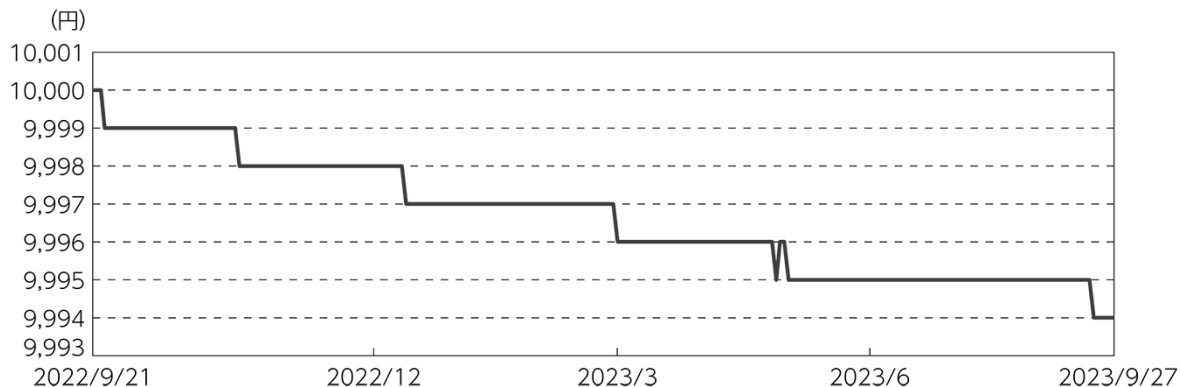
年月日	基準価額		債組入比率	債券先物比率	騰落率
	円	騰落率			
(設定日) 2022年9月21日	10,000	—	—	—	—
9月末	9,999	△0.0	54.0	—	—
10月末	9,999	△0.0	79.5	—	—
11月末	9,998	△0.0	69.3	—	—
12月末	9,998	△0.0	96.1	—	—
2023年1月末	9,997	△0.0	88.5	—	—
2月末	9,997	△0.0	83.0	—	—
3月末	9,996	△0.0	64.1	—	—
4月末	9,996	△0.0	64.2	—	—
5月末	9,996	△0.0	60.4	—	—
6月末	9,995	△0.1	77.6	—	—
7月末	9,995	△0.1	88.8	—	—
8月末	9,995	△0.1	84.8	—	—
(期末) 2023年9月27日	9,994	△0.1	98.0	—	—

(注) 騰落率は設定日比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年9月21日～2023年9月27日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・特にありません。

(主なマイナス要因)

- ・日銀のマイナス金利政策の影響により、市中金利がマイナス圏で推移したことが、マイナスに影響しました。

投資環境

(2022年9月21日～2023年9月27日)

短期金融市場では、日銀が2022年12月の金融政策決定会合において金融緩和政策の一部修正を行ったことから、1年国債利回りが一時プラス圏に上昇する場面が見られました。しかし、2023年1月の金融政策決定会合において、マイナス金利を含む金融緩和政策の継続を決定したことから、1年国債利回りは再度マイナス圏へ低下しました。その後、植田日銀新総裁が就任した後の金融政策決定会合において、現状の金融緩和政策の維持が決定されたことから、1年国債利回りが-0.1%台半ばへ低下しました。ただ、7月の金融政策決定会合において、長短金利操作(YCC、イールドカーブ・コントロール)の運用柔軟化が決定されたことを受け、金融緩和の修正期待が高まったことから、1年国債利回りは-0.06%近辺まで上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年9月21日～2023年9月27日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年9月21日～2023年9月27日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

今後の運用方針**(投資環境の見通し)**

国内短期金融市場は、当面日銀によるマイナス金利政策の継続が見込まれますが、日銀の植田総裁はマイナス金利解除のための物価・賃金データが2023年末までに揃う可能性があると言っていることから、日銀の利上げリスクが意識される展開を想定しています。こうした投資環境の中、1年国債利回りは0%をやや下回る水準で推移すると予想します。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年9月21日～2023年9月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、9,996円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月21日～2023年9月27日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	特殊債券	千円 45,078	千円 — (18,900)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月21日～2023年9月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年9月27日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
特殊債券 (除く金融債)	千円 26,000 (26,000)	千円 26,054 (26,054)	% 98.0 (98.0)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 98.0 (98.0)
合 計	26,000 (26,000)	26,054 (26,054)	98.0 (98.0)	— (—)	— (—)	— (—)	98.0 (98.0)

(注) ()内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
特殊債券(除く金融債)	%	千円	千円		
第204回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.669	3,000	3,004	2023/11/30	
第207回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.693	4,000	4,007	2023/12/28	
第209回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.747	6,000	6,016	2024/ 1 /31	
第211回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.66	5,000	5,014	2024/ 2 /29	
第213回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.645	3,000	3,009	2024/ 3 /29	
第16回政府保証民間都市開発債券	0.699	5,000	5,002	2023/10/20	
合 計		26,000	26,054		

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年9月27日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円 26,054	% 95.8		
コール・ローン等、その他	1,134	4.2		
投資信託財産総額	27,188	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年9月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	27,188,709
コール・ローン等	1,103,419
公社債(評価額)	26,054,589
未収利息	27,362
前払費用	3,339
(B) 負債	600,002
未払解約金	600,000
未払利息	1
その他未払費用	1
(C) 純資産総額(A－B)	26,588,707
元本	26,603,572
次期繰越損益金	△ 14,865
(D) 受益権総口数	26,603,572口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,994円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は14,865円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.9994円です。

(注) 当ファンドの当初設定元本額は12,700,000円、期中追加設定元本額は14,503,934円、期中一部解約元本額は600,362円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

 目三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(英語ヘッジなし)(愛称 ゼ・ディスカバー) 22,302,993円

 目三フィデリティ・グローバル・コア株式ファンド(英語ヘッジあり)(愛称 ゼ・ディスカバー) 4,300,579円

○損益の状況 (2022年9月21日～2023年9月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	112,676
受取利息	114,416
支払利息	△ 1,740
(B) 有価証券売買損益	△123,846
売買損	△123,846
(C) その他費用等	△ 123
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 11,293
(E) 追加信託差損益金	△ 3,934
(F) 解約差損益金	362
(G) 計(D+E+F)	△ 14,865
次期繰越損益金(G)	△ 14,865

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

SBI 岡三アセットマネジメント株式会社への商号変更等に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日：2023年7月1日)